

発行責任者：富士根南地区社会福祉協議会



根南福祉だより

46号

(広報部)

令和4年度に向けて

会長 佐野 英夫



日頃より地域の皆様には富士根南地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度は感染予防に注意を払いながら活動の基本ベースである ①各区の福祉委員による「ネットワーク委員会」②推進委員の研修会 ③地域に出向いての出前福祉講座 ④三世代ふれあい交流「グラウンドゴルフ大会」⑤南小1年生との「むかしの遊び教室」等を実施しました。

今年度は5月の総会が会場（人数制限）の関係で昨年に続き議案の文書提案開催となりましたが、今までの既存事業と昨年中止となった小泉3区内の神社をめぐる「地域を知ろう」の実施、新たに地域住民アンケート調査から見てきた交通移動手段等の福祉課題を検討していきたいと考えております。



区長会富士根南支部長挨拶

杉田3区区長 渡邊 晴巳

杉田3・4区 交通移動支援計画 9月実験開始予定



私は杉田3区区長として、現在二層協議体の生活支援部会に所属しています。地域住民が安心して暮らせる世の中とは、と考えた時初めは問題の複雑さの為、私の頭の中は上滑りを繰り返すだけでした。でも、関わって4年目の今、この問題の解決が多くのボランティアによって実践的に推進されている現実を見るにつけ、今後の進んでいく方向が見えてきました。

この方向に沿って、この度私達杉田3・4区は「市の地域づくりモデル事業」に応募し、同区住民の交通移動支援について考えるという計画を立てました。大勢の

人たちを巻き込んで、この9月からは高齢者に乗車してもらい、市内(市外もあり)各所の医療機関や買い物支援等の実験に入る予定です。

この実験がこれから生じる多くの問題をクリアして、本格稼働につなげるのか、本当の山場はこれからですが、その成果は今後の大きな楽しみでもあります。

令和4年度区長紹介

小泉1区 鈴木伸幸区長

小泉2区 秋鹿 衛区長

小泉3区 加藤 衛区長

小泉4区 渡井 務区長

小泉5区 清 久夫区長

小泉6区 鈴木俊宏区長

上小泉区 川原崎誠次区長

大岩1区 柏木 清区長

大岩2区 秋山令二区長

大岩3区 関口 守区長

杉田1区 小野田牧人区長

杉田2区 佐野 豊区長

杉田3区 渡邊晴巳区長

杉田4区 菅沼田篤区長

杉田5区 村松 宏区長

杉田6区 平鍋佑治区長

出前福祉講座 大岩3区 研修部長 坂本 英俊

令和4年6月11日(土)、午後7時～8時まで大岩3区区民館にて、出前福祉講座を向う3軒両隣の関係の重要性と他地区の活動状況のテーマで、開催しました。

コロナ感染拡大防止も考慮し、班長さん以外の福祉推進委員30名に絞っての開催となりました。

既に独自の福祉活動を実践しているのにもかかわらず、更に暮らしやすい地域を求め、区長さんはじめ、皆さんが真摯に傾聴する姿勢に感銘と、良い刺激を受けました。また当日は小雨の中、交通整理をして参加者を迎え入れていただいたり、会場設営や、講座運営等全般にわたる作業にご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



新任推進委員研修会

研修部長 坂本 英俊

令和4年6月25日(土)に、新任推進委員21名を対象とした研修会を開催いたしました。例年20～40名ほどの新任の方が入会されますが、組織と役割を理解する機会もない段階で、総会や種々の活動への参加案内という実践活動に入る為、内容を理解した上での活動になるのに数年かかってしまいます。そのため、昨年より新任研修会を実施後に、全体研修会へ参加していただく様に変更しました。参加者数は21人中13名(63%)でした。

研修会内容は地区社協の組織と推進委員の役割について、資料に基づき、小玉忠雄研修部員が講師を務め実施しました。

今後実施する全体研修会にて、各区での福祉課題への取り組みの仕方を理解され、推進委員として、それぞれの福祉活動に参画していただける一助になれば幸いです。

参加者のアンケート結果

1. ほぼ全員の方(12/13人)が、内容については、参考になった。
2. 資料の内容が分かりやすかった。
3. 具体例についての記載があれば更に分かりやすかった。



“温かい心”の花に見守られる学校

富士根南中学校 校長 山下 忠男

本校では、学校を応援してくださる地域の方の組織として「輝南会」があります。今年度も「輝南会」の活動として1回目の花壇の植え替えを6月に実施しました。会長の中野様をはじめ、園芸を指導してくださる石川様や地域の方々と一緒に、7、8組の生徒も参加させていただきました。私は活動の終わりの挨拶で、この活動の良さについて3つ述べさせていただきました。1つ目は、地域の方と7、8組の生徒が花の植え替えを通して交流させていただけること。2つ目は、コロナ禍で中々会うことができなかった地域の方々がお互いに顔を合わせられること。そして、3つ目はなによりも地域の方々の協力により学校に花があるようになることです。そんな地域



輝南会の方々と花の植え替えの様子



の方の“温かい心”の花に見守られて生活できる私たちは本当に幸せだと思っています。

コロナ禍、地域に開かれた学校を目指して

富士根南小学校 校長 川口 秀也

昨年11月、感染対策を図りながら1年生の「昔の遊びを楽しむ会」を根南社協の多くの皆様に御協力をいただき、対面式で開催することができました。子供たちは少し緊張した面持ちでしたが、地域の皆様の優しい声掛けにより、昔の遊びを楽しみ、人と人とが触れ合う心地よさを味わっている様子が見られました。

このように、子供たちの豊かで確かな育ちは、学校教育だけで為し得るものではありません。保護者、地域の皆様と学校とが協力することが必要です。

本校では、保護者、地域の皆様と学校とが協働して子供を育てる環境づくりのため、「学校だより」や「ホームページ」において、教育活動のねらいや、子供たちに育てたい資質・能力について、活動の様子(写真)と共に情報発信しています。ぜひ御覧いただき、それぞれのお立場からお力添えいただければ幸いです。今年度もよろしくお願い申し上げます。



※ ホームページは「富士根南小学校」で検索願います。

寄り合い処憩いの広場絆(杉田4区)

代表:須佐ミチ子

開催日:第1金曜日 10:00~12:00(コロナ禍で時間短縮中)

会場:杉田4区3町内集会所

訪問した日は、市の健康増進課による『健康講座』が開かれていました。

出前講座のほかに軽体操やおやつ作り等々、おしゃべりを交えて楽しく行っています。

「この地域は、ご近所付き合いがイイ感じです」と須佐さんがおっしゃっていた通り、終了後には、手をつなぎ合って仲良く帰って行きました。

(記 斎藤富夫)



わかみや寄り合い処(小泉3区)

代表:清水啓一郎

開催日:第3木曜日 10:00~11:00(コロナ禍で時間短縮中)

会場:小泉3区区民館

出前講座や体操、スタッフが用意したクイズ形式で頭の体操などを取り入れて行っています。

寄り合い処は、誰でも参加できるのですが、ここは特にお孫さんとの参加が多いということでした。その言葉通りに、私たちが訪問した日は近くの「にっこ園」の園児たちが遊びに来ていました。

(記 斎藤富夫)



更生保護女性会

代表 後藤郁代

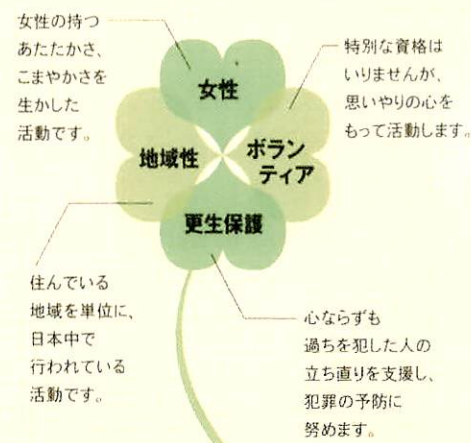
更生保護女性会とは、更生保護に協力する女性のボランティア団体です。犯罪や非行の防止のための啓発活動や、矯正施設への協力・慰問活動（駿府学園行事の参加・静岡刑務所行事への参加）、少年の家の食事作り、保護司への協力のほか、子育て支援（離乳食教室、6ヶ月健康相談、わんぱくキッズ）、更女のお茶（資金活動）、旭出学園への清掃、富士宮市内授産所への慰問、ミニ集会等、地域社会づくりの活動を幅広く行っています。

現在、富士宮市には約128名の会員がいます。富士根地区では、大岩5名、上小泉5名、小泉・杉田6名の会員が、楽しく活動しています。

私たちは、研修旅行や新年親睦会や理事会等で会員同士の繋がりを持つことが出来、とても良い勉強の場になっています。社会を明るくする運動の標語の家庭教育「子どもの幸せのために」は、私たち会員からのメッセージです。

（記 林 敏子）

更生保護女性会のキーワード



地域と共に 根南女性連絡協議会 会長 秋山敬子

私達根南女性連は、発足以来およそ40年の長きにわたり活動を行ってまいりました。歴代会長の方々のご尽力、会員の皆様の熱意と地道な活動により現在まで脈々と受け継がれてきました。目標の一つ「手をつなごう明るく住みよい地域づくりをめざして」の活動の一環として研修部による紙芝居上演や、宮おどりの指導を通して根南小の児童とのふれあい、また高齢学級での上演。そして三世代交流のふれあいまつりや昔の遊び教室への参加では世代を超えて地域の人々との交流を深めています。公民館まつりでは女連のイベントである「そば店」が例年大勢の人達に喜ばれました。根南女性連の活動の柱とも言うべき女性学級は生涯学習として定着し様々な分野での講座を企画、実施しています。興味のある方は一緒に学びませんか。

コロナ禍では思うように活動ができず、人々とのつながりがいかに大切かを痛感させられました。このような時だからこそ会員の連携と地域のつながりを密にしつつ、歴史ある根南女性連を継続すべき努力を惜しんではならないと思っています。



推進委員2氏受章

7月9日(土)富士宮市民文化会館において開催された、市制施行80周年記念「富士宮市社会福祉大会」において、根南地区社協より推薦された木ノ内高嘉企画委員長、大岩3区から推薦された林敏子理事が、多年にわたり地域福祉の推進に貢献し、その功績が顕著であると認められ、須藤秀忠富士

宮市長から表彰状が授与されました。地区社協としても2氏の受章は大変喜ばしく、長年の活動と功績に感謝と敬意を表します。

